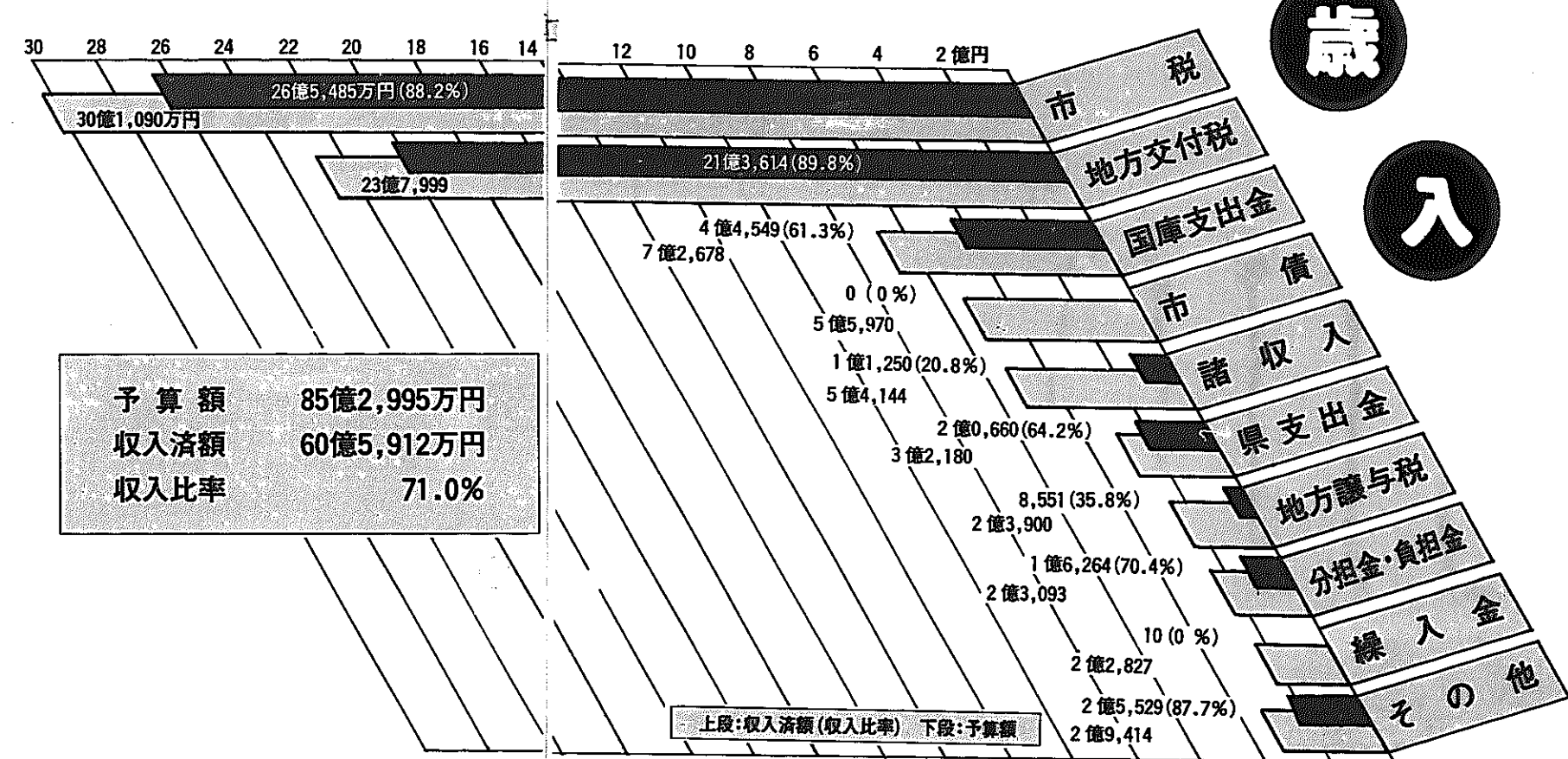
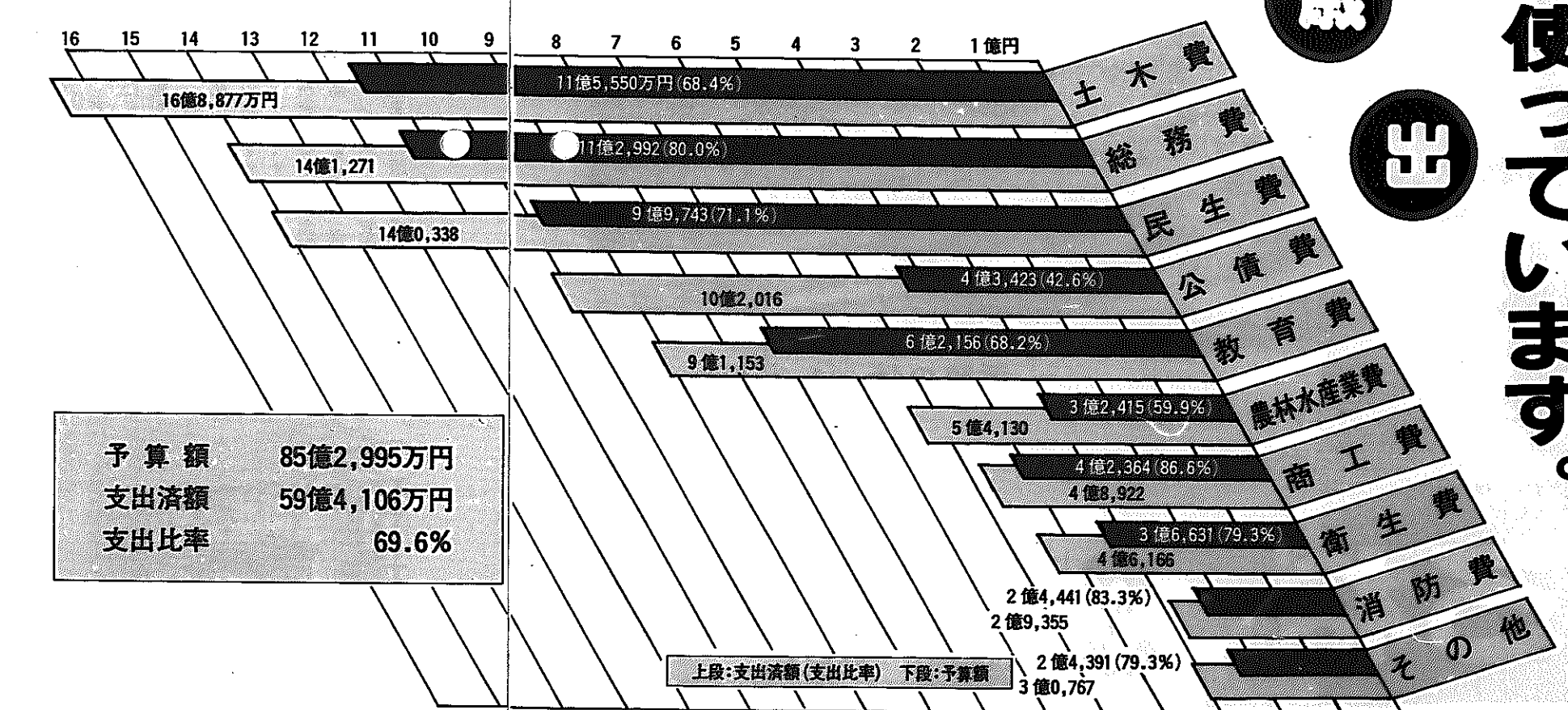


みんなのお金。たいせつに使っています。

歳入



歳出



財政用語の説明

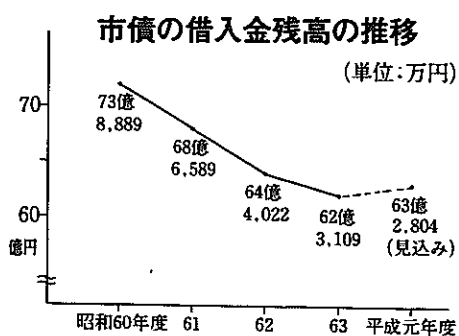
歳入 [市税] 市民税、固定資産税、都市計画税など [地方交付税] 所得税、法人税、酒税など国税の一部が市町村の財政力に応じて交付されるもの [国庫支出金] 国が公益性があると認めて支出するお金 [市債] 市が資金調達のため行う借金 [諸収入] 市が、産業振興のため融資しているお金の返済金など [県支出金] 県が公益性があると認めて支出するお金 [地方譲与税] 国税のうちそのまま地方公共団体に譲与されるもので、地方道路譲与税、自動車重量譲与税など [分担金・負担金] 保育園の入園費、老人ホームの入居費など [繰入金] 基金などから繰り入れるお金。今回の主なものは減債基金からの繰り入れ [その他] 使用料・手数料、繰越金など

歳出 [土木費] 道路、橋、公園など将来に残る施設を建設するために支出するお金 [総務費] 公文書の管理、選挙、統計調査など市役所の仕事を円滑に行うために使うお金 [民生費] 老人福祉、児童福祉、社会福祉、生活保護などに使うお金 [公債費] 市債の返済金 [教育費] 学校教育、社会教育などに使うお金 [農林水産業費] 農業の振興のために使うお金 [商工費] 商業、工業の振興のために使うお金 [衛生費] 各種の健康診断、予防などの保健衛生、ゴミ・し尿処理などの衛生関係に使うお金 [消防費] 火災や水害を防ぐために使うお金 [その他] 議会費、災害復旧費など

歳入の確保と歳出の節減に努力

予 算 執 行 状 況 は
 歳 入 71.0%、歳 出 69.6%

平成元年度一般会計は、カルチャーセンターの建設費、根岸小学校増改築費などを盛り込み、予算規模七十一億三千六百万円でスタートしました。その後、戸石小学校の火災事故に伴う災害復旧費、小林保育園と大通保育園の増築工事費、(仮称)北部中学校校舎設計委託料など六回の補正を行った結果、十二月三十一日現在で八十五億二千九百九十五万円となりました。全体の執行状況は、予算総額に対して収入済額が六十億五千九百九十二万円(七一・〇%)、支出済額が五十九億四千六百六十六万円(六九・六%)となっており、右の図は、各科目別に予算額と収入・支出済額を表しています。



た。総体的にはほぼ予定どおりの収入・支出となっており、次に市債の状況を見てみましょう。市債は、市が大きな事業を行うとき国などから借り入れるお金です。十年から二十五年という長期にわたって返済していくもので、歳出の公債費が、この返済金です。

平成元年度末の借入金見込み残高は、六十三億二千八百四十四万円、前年度末と比較すると九千六百九十五万円の増加となっています。これは、カルチャーセンターの借入金などにより増加したものです。今後も財政健全化計画に添った財政運営を行い、経費の節減に努めていきますので、市民の皆さんのよりいっそうのご理解とご協力をお願いします。